CMA: Citizen Machinery Asia Co.,Ltd. (Thailand) にて バンコクから車で1時間半ほどはなれた、アユタヤの工業団地にありました。 高速道路は通っていますが、日本のような流通のよさは期待できません。 路面もでこぼこした感じです。

営業の輿さんにお話をうかがってきました。

この工場では、廉価版 NC 自動旋盤の組立てをしています。出荷先は中国が多いそうです。 スピンドルなどの精密研削部品は日本から供給して、そのほかの、鋳物、板金は、現地調 達ができるそうです。この工場内で鋳物の切削加工をしているのには驚きました。工作機 械は日本で使用していたものをそのまま持ってきたらしいですが、ここまでできれば、日 本とさほど変わりありません。

組立てラインを見学すると、全員若いのに驚きました。若いとは言え、黙々と仕事をこなし、精度検査も余すとこなくしていました。僕も、工作機械メーカーの組立てラインで働いたことがありますが、ここは整然と仕事がされています。もしかしたら、日本で生産するよりも高品質な生産ができる環境なのかもしれません。人材については、技術的にまったく問題はないが、最近では給料のレベルが上がっているので、人材の確保が難しくなってきているとおっしゃっていました。

組立て工場のあとは、時計部品の加工工場も見学させていただきました。

加工している旋盤はプロコン(プログラムコントロール)旋盤でした。時計の枠を生産していました。加工機も古いですし、生産効率は優れているようには見えませんでした。しかし人海戦術ですかね。最終のバフ仕上げなんかも、30人くらいバフの前に座り込んで、ガシガシやっていました。タイのいいとこは、技術的にも使えるし、手のかかる仕事は安い人件費の労働者も投入できるっていうとこですかね。なによりも日本人に友好的なところがいいですね。ぼくも、タイで仕事したいと思いました。ほんとに。

そういえば、お昼ご飯ご馳走になりました。料理は、たいへんおいしかったです。

簡単ですが、CMA: Citizen Machinery Asia Co.,Ltd. (Thailand)の報告とさせていただきます。